



伝承文化を受け継ぐ 高野公夢さん(前)と田中 蒼さん(後)

※関連記事14ページ

— ふるさと子ども伝承祭にて —

年頭のあいさつ	2
証明書交付手数料が改正(議案審議)	3
一般質問(6人登壇)	5
10月臨時会	11
請願・陳情・議会のうごき	11
議会報告会	12
表紙の声	14

真室川町LINE公式アカウント  
@mamurogawa\_town

暮らしの話題 防災 新型コロナ情報をLINEでお届け!  
QRコードをスマホで読み取って友だち追加してください

# 謹賀新年



明けましておめでとうございます。

輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げますとともに、年頭にあたり、町議会を代表しあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、平素より町議会に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

上げます。

昨年は、度重なる米価・物価の高騰、猛暑日の増加、鳥獣出没・農作物被害の多発等により、町民生活にも大きな影響を与えました。

一方で、令和6年7月豪雨被災箇所については、関係者の方々のご尽力により、着実に復旧が進められております。

今年、真室川町は合併70周年を迎えます。議会としても町と一丸となり、この記念すべき年を盛り上げるために取り組んでまいります。

本年も、議員一同町政の発展に全力で邁進してまいりますので、皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

真室川町議会議長 高橋 秀 則

本年もよろしくお願いいたします



小松正弘 議員 姉崎園子 議員 八鍬重一 議員 平野勝澄 議員 佐藤 正 議員  
佐藤成子 議員 菅原道雄 議員 高橋秀則 議長 佐藤一廣 副議長 佐藤栄子 議員

(※9月から佐藤一廣副議長、11月から小松正弘議員(11月補選)が着任しています。)

## 12月 定例会

### 証明書交付手数料が改正

～4月からコンビニ交付手数料が200円に～

#### 手数料条例の改正

八鍬重一議員 証明書交付手数料について多くの市町村では百円単位だが、当町では十円単位となっているのはどのような経緯か。

町民課長 平成26年に消費税が8%に引き上げられた際、消費税と合わせて諸経費の上昇を勘案したものと認識している。

八鍬重一議員 コンビニでの手数料を割引引くなど時代に応じた利便性を向上させるための改正であれば、(一般質問で町長が見直しを検討するとして)が)庁舎窓口延長のあり方がも早急に見直すべき。

12月定例会は、17日から19日までの3日間の会期で開かれ、条例改正、各種会計補正予算など、町長提案案件14議案を慎重に審議し、それぞれ原案のとおり可決されました。



#### 最上広域事務組合規約変更

平野勝澄議員 「広域医療システムの整備に関すること」という項目が削除される理由は、町長 現実的には行っていない事業を、将来そういう需要が出た場合に備え予備的に記述していたもので、今回の変更で削除した。

菅原道雄議員 最上地区広域連合(国保事務を共同処理している)事務局の取り扱いはどうなるのか。

町長 各町村への事務

#### 特別職の職員の給与に関する条例改正

八鍬重一議員 非常勤特別職としての鳥獣被害対策実施隊員の身分・処遇を明示するための改正ではあるが、活動報酬はどう整理されているのか。

農林課長 隊員の見回りや駆除・埋設にかかわる活動費は、鳥獣被害対策協議会事業として位置づけ、隊員の安全確保を図るため、箱ワナによる捕獲活動としている。

八鍬重一議員 予防策とともに密度圧力を下げていくことは必要だ。町民の期待に応えられ

移管が終わるまでの間、令和10年度までを一つのめどとして、現在のまま広域事務組合の庁舎を借りて使えるよう理事長あて要望している。

#### 町民体育館屋根・外壁塗装等改修工事変更契約

姉崎園子議員 契約変更の内容は、

教育課主幹 塗装工事、一部をカバ工法で修繕工事を行っている。カバ工法の部分で当初予定していた足場では安全性に欠ける事が分かったための増加である。

姉崎園子議員 当初予算の時に想定しているべきではなかったのか。

教育課主幹 前年度に設計を行い、足場は通常の物で大丈夫と捉えていた。足場等の安全確保、効率化を考えて

追加したものである。

#### 補正予算

#### ◆一般会計

#### 人件費について

八鍬重一議員 除雪業務をはじめとした会計年度任用職員の確保のためには、処遇改善が何よりも重要と考えるが、報酬改定はどのような運用としているか。

総務課長 除雪作業員は技能労務職員の給料表を準用するなど、町職員と同様の改定としている。

#### 宿泊事業者支援事業

菅原道雄議員 物価高騰対策費としての宿泊事業者支援事業の内容は、事業活用のPRが誘客増の決め手となるので、しっかりとすすめるべき。

企画課長 一人4000円を上限として、宿



姉崎 園子 議員

## ■思い切り遊べる屋内遊戯施設の整備を

教育長

### □子育てしやすい環境の整備と支援の充実に努める

**議員** 全天候型遊戯施設の必要性は。

**教育長** 子育て支援センター等に中型遊具などを配置している施設を除き、一般的に「全天候型遊戯施設」と呼ばれる施設を整備している自治体や民間施設は複数あるが、近隣町村の利用を見込んだ施設整備がなされ、食料や買い物などと組み合わせた利用機会が多い。冬季の遊び場に加え、熱中症、有害鳥獣、犯罪及び事故などのリスクを考慮すれば、必要であるという点は理解できるが、本町規模の自治体が、単独で整備する状況は難しいと考える。

**議員** 全天候型遊戯施設の中に全天候型遊戯施設を組み込む考えは。

**教育長** 全天候型遊戯施設整備を望む意見はあつたが、限られた敷地内での全体的な施設面積や必要とする機能との兼ね合いに加え、現状の子育て支援センターの利用状況を鑑み、建設基本計画内で施設規模、使用頻度、他の諸室とのバランスから大がかりなもの難しいという整理をしている。子育て支援センターのスペースを現状より広げ、子育ての相談や交流といった支援センター機能の充実を図るとともに、可能な範囲で屋内遊具の設置を検討している。限られた敷地内で建設する地域交流センターの内に全天候型遊戯施設を整備することは難しいと考える。

**議員** 医師の詳細は。

**町長** 2月開催される協議会において自治医科大学卒業医師の配置方針、配置計画最終案が承認された後となる見込みである。真室川病院では、内科医師を希望しており、現在いる経験豊富な常勤内科医師に指導をお願いしながら、若い医師の資質向上を応援するとともに、町の地域医療の充実に力を発揮しても

### ■医師住宅の確保は

らいたい。

**議員** 医師の住宅をどのように考えているのか。

**町長** 東町に3棟の医師住宅があるが空きがない状態であるため、新たに建設予定でいる令和8年度は、民間アパートを借り上げて、

医師住宅として提供する。既存の医師住宅の維持修繕も含め、新年度予算の編成において十分に精査する。



県内の屋内遊戯施設

泊費1000円ごとに500円をクーポンで支払いできるもの。昨年までの事業でも結果が出ており、今年も効果的な取り組みをすすめる。

**佐藤成子議員** 宿泊事業者への配分はあるのか、実施期間、PR方法は。

**企画課長** 配分は設けていない。1月4日から3月29日までの期間である。ポスター、ホームページ、SNSなどでPRしていく。

### 遊楽館の用地購入

**佐藤栄子議員** イベントハウス遊楽館用地購入の経緯は。

**企画課長** 長年賃借料を支払っていたが、この度地権者との合意ができ、用地取得となった。

### 古河市少女交流事業経費

**姉崎園子議員** 古河市少女少女交流事業経費の内容は。

**教育課主幹** 古河市少女少女交流事業の日程は、令和8年2月13日から15日の2泊3日で行う。当初は神室自然の家で行う予定であったが、梅里苑での宿泊に変更したための補正である。



令和6年度 古河市での交流の様子

**姉崎園子議員** 子供たちは当町に何名訪れるのか。宿泊の詳細は。

**教育課主幹** 古河市、当町も募集中であるが、32名ずつの生徒と引率者合わせて70名を想定している。梅里苑はコテージ、大広間等も利用した宿泊を予定している。食事は、遊楽館等を利用して対応する。

### その他の議案

(※議案名は簡略表記しています)

- ◆最上圏域下水道共同管理協議会規約変更
- ◆教育委員会委員の任命
- ◆議会議員の議員報酬等に関する条例改正(人勧に伴う改正)
- ◆一般職の職員の給与に関する条例改正(人勧に伴う改正)
- ◆国保会計補正予算
- ◆介護保険会計補正予算
- ◆真室川病院事業会計補正予算
- ◆水道事業会計補正予算
- ◆下水道事業会計補正予算

## 町政を問う 「一般質問」とは

行政全般にわたり、町当局に対して事務の執行状況や将来における政策方針について、議員個人が問いたすものです。

1. 姉崎 園子 議員……………P5
  - 思い切り遊べる屋内遊戯施設の整備を
  - 医師住宅の確保は
2. 八鍬 重一 議員……………P6
  - 若者定住のために住環境整備を
  - 窓口業務延長の見直しを
3. 佐藤 栄子 議員……………P7
  - 町村合併70周年記念、東京真室川会50回総会交流事業を
  - 学童クラブの現状とこれからの取り組みについて
4. 平野 勝澄 議員……………P8
  - 町政3期目をどう進めるか
5. 小松 正弘 議員……………P9
  - 町民税非課税者への商品券増冊販売を
  - 町中心部等へ防犯灯増設を
6. 佐藤 成子 議員……………P10
  - 若者の地元定着の早期実現を
  - 町村合併70周年記念として梅の木を地域に植樹する考えは

いっしょがききたい

一般質問



八鍬 重一 議員

### 若者定住のために住環境整備を

町長

□定住促進に向けた住環境整備を検討していく

**議員** 令和6年の出生数は15人と10年前の45人と比べ半減以下となっている。子育て支援

連携を図るとともに、新たな支援策を検討したい。

・教育環境を継続して充実させると共に、受け皿となる住環境を整備し、若者定住のため

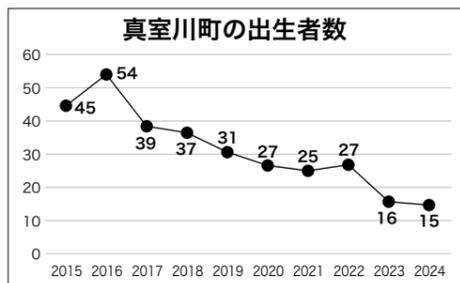
**議員** 子育て応援住宅については満室の状況が続いているが、同様の住宅の新規整備についてどのように考えているか。入居資格喪失後の町内定住策についてどのように考えているか。

**町長** 12月に1件の申し込みがあり、6区画のうち3区画が分譲済みとなった。PRに努め、地元宅建業組合と

**町長** 子育て応援住宅の新規整備や資格喪失後の町内居住対策については、場所も含めて検討中である。後年の財政負担も考慮しながら、

ら、来年度改定する町営住宅長寿命化計画で、住宅ニーズを把握し、定住促進に向けた住宅整備と住環境整備について検討していく。

**議員** 20年程前から窓口業務時間を延長し証明書発行業務などを行ってきている。町民の利便性は向上し評価された取り組みではあった。一方、近年普及しているコンビニ交付・納付により、窓口サービスが効率的に提供されている。限られた人員で、行政サービスの質を保ちながら、働き方改革をすすめるため、窓口延長については終了も含めて見直しは



### 窓口業務延長の見直しを

どうか。

**町長** DX推進として実施しているコンビニ交付等がより利便性が高いものと考えている。マイナンバーカードの普及も併せて手数料を

引き下げる条例改正案の提案もしている。コンビニ交付等の普及状況を見極めながら、継続の必要性等について検討したい。



## 町村合併70周年記念、東京真室川会50回総会交流事業を

町長

□東京真室川会の意向を最優先に事業をすすめていく



佐藤 栄子 議員

**議員** 昭和31年9月30日、旧真室川町、安楽城村、及位村が合併しそれぞれの町と村の歴史を引き継ぎ合併してから合併記念式典や記念観劇「真室川の女」ツアー、「真室川音頭東京大会」、など記念事業が開催された。60周年記念として記念誌、町のシンボル募集、「未来の真室川」作文コンクール、梅の木の記念植樹など実施されている。70周年記念事業の計画は。

**議員** 昭和31年9月30日、旧真室川町、安楽城村、及位村が合併しそれぞれの町と村の歴史を引き継ぎ合併してから合併記念式典や記念観劇「真室川の女」ツアー、「真室川音頭東京大会」、など記念事業が開催された。60周年記念として記念誌、町のシンボル募集、「未来の真室川」作文コンクール、梅の木の記念植樹など実施されている。70周年記念事業の計画は。これは一例だが、姉妹都市の茨城県古河市を知ってもらう「鮭延秀綱に関する鮭延寺」、食・農・工に係る道の駅視察など次世代の町民の皆様との関係・交流人口拡大など行ってはどうか。子供たちは姉妹都市の交流が長年続いているが、大人の

交流についても非常に大事と考えているところで、人口減少の折非常に大事と考える。

交流については非常に大事と考えているところで、人口減少の折非常に大事と考える。

### 学童クラブの現状とこれからの取り組みについて

**議員** 平成14年4月

「子育てサークルあなぶれら」に運営委託され、真室川学童クラブが開所された。現在、町内3校で学童クラブが開所されており、町社会福祉協議会に運営を委託している。不規則な時間帯の勤務体制など職員の処遇改善や資格、講習などについて現状を伺う。

**教育長** さらに質の高い保育サービスを提供できるように、指導の質の向上と処遇改善を図りながら、教育・保育に精通する人材の確保管理運営体制の整備について社会福祉協議会と教育課で人員・組織体制の見直しを検討しているところである。





平野 勝澄 議員

### 町政3期目をどう進めるか

町長

町民との対話で一緒にまちづくりに取り組む

**議員** 選挙では5点の公約が掲げられていた。

- ① 農林業の生産基盤確立と商工業の振興
- ② 将来を担う子どもたちを育む教育環境の整備
- ③ 生きがいを持って生活できる地域づくり
- ④ 高齢者が健康で生き生きと活動できる環境づくり
- ⑤ 自立し持続できるまちづくり

それぞれ進めていくか。  
**町長** ①本町の基幹産業を維持していくには生産性の向上と担い手確保が不可欠だ。農業ではスマート農業の導入支援、法人化支援により農業者の所得向上を目指す。林業ではスマート林業の推進や新規就業者への支援、商工業ではプレミアム商品券等の景気刺激策による地域経済の活性化、労働力の確保策など検討する。

業に関して指導員の養成や処遇改善など抜本的な見直しを検討している。子ども家庭庁の運営指針と合わせ、保護者のニーズを踏まえ本町の実情にあった学童保育をしていく。

③ 町民の皆さんが主体的に実施する事業に積極的に支援し、魅力あるまちづくりを進めていく。駅前広場や地域交流センターへの人流が商店街へと波及し、地域活性化につながるよう整備を進める。

④ 地域商店の減少や高

齢化による運転免許返納者の増加により買い物に困難になることが懸念される。地域公共交通施策による外出支援と併せ、買い物支援などを見据え町内事業者の動向を注視していく。

⑤ 公共施設等総合管理計画に基づき長寿命化・適正配置を進めつつ、財政運営の効率化をさらに進めながら、重点施策への確に資源を振り向けていく。



## 町民税非課税者への商品券増冊販売を

町長

個人情報を守り、新しい事業を早急に検討し、実施する



小松 正弘 議員

**議員** ①商品券の過去2年間の利用とロスの状況

②商品券販売に係る町民の声、改善点などの意見はないか

③優先販売世帯への商品券増冊販売について

**町長** ①令和5年度は、3000冊発行、換金率99・6%、利用できる店舗数は69店舗、令和6年度は、3500冊発行、換金率は99・1%利用できる店舗数は63店舗となっている。

②当初は、1000円券のみの販売だったのですが、少額商品が買いつらい、先着に漏れて買えなかった、又、コロナ禍で並んで買いたくない等の意見が寄せられ、500円券の採用や事前申し込みなどの対応を行った。更に、地元商店への経済効果を高めるために町内大



型店でも使用できる共通券とプレミアム分は地元商店に限定した商品券の2種類セットで販売し現在に至っている。

③プレミアム商品券は、町民生活支援というよりは地域活性化という性格が強い事業とらえている。又、非課税情報は、行政内部でも非常に慎重に扱うもの

### 町中心部等へ防犯灯増設を 地区からの要望に対応し、町民の生活環境の安全確保を図る

町長

防犯灯は、犯罪被害の未然防止を図るため、町内会などで設置・維持管理を行うのが通常となっている。

平成27年度から3カ年にわたり、町が地区に補助金を交付し防犯灯のLED化を行い、照明機器の長寿命化、電気料など維持管理費も大幅に軽減され、一定の効果があつた。

防犯灯の新設については、東北電力ネット

で、商工会への委託事業には適さないと考えている。現在、国では物価高騰対策として食料品購入支援を推奨メニューとする重点支援交付金などが検討され

ており、米価高騰などへ配慮した内容になると推測されるので、町民の経済不安を軽減し、安定した生活ができるための事業を早急に検討し、実施する。

ワーク株から令和3年度まで毎年寄贈していただいた照明灯を設置し、令和4年度からは町単独予算で毎年設置している。

設置場所の選定については、各区長にLED防犯灯の設置要望調査をお願いし、取りまとめを行っており、今後も地区からの要望に対応し、町民の生活環境の安全確保を図っていく。



佐藤 成子 議員

### 若者の地元定着の早期実現を

町長

最上管内市町村と連携を図りながら推進していく

議員 県や町内外企業との連携を強め働き場の確保を。

町長 町では、移住支援事業費補助金、若者定住促進奨学金返還支援事業といった移住者やUターン者に対する支援、大学生等への食の支援事業、中学生の出張職場体験など、地元企業の理解を深める取り組みを行なってきた。町づくりの点では町民の皆さんがいきいきとして、活気があることが重要であると考えている。今後も町の活性化に向け魅力ある町づくりを推進していく。

議員 HPを活用した町のPR発信の考えは、町長 町村合併70周年記念事業として、記録動画や記念誌を作成、町公式HPとは別の特

設ページや、情報拡散手段として普及しているSNSも活用して、町の情報発信に努めていく。



### 町村合併70周年記念として梅の木を地域に植樹する考えは

町長 梅の植樹についてはこれまで記念事業において苗木の配布を合併10周年時に全戸、合併50周年には、希望

者や公共施設へ行ったが、生育管理の難しさや環境などの問題点があり難しいものと考えている。



議員 若者から選ばれたい「帰りたい」「住みたい」町づくりの構築

町長 町では、移住支援事業費補助金、若者定住促進奨学金返還支援事業といった移住者やUターン者に対する支援、大学生等への食の支援事業、中学生の出張職場体験など、地元企業の理解を深める取り組みを行なってきた。町づくりの点では町民の皆さんがいきいきとして、活気があることが重要であると考えている。今後も町の活性化に向け魅力ある町づくりを推進していく。

### 補正予算

#### ◆一般会計

#### ふるさと納税事業

菅原道雄議員 ふるさと納税は大きな収入源であり、更に拡充していくべき。9月での寄付状況はどうか。米以外の返礼品の充実をどう考えているか。  
企画課長 当初予算1億4000万円に対し9月時点で1億5800万円となっている。最近では新たに薪などを追加しているが米に集中している。今後は体験型メニューについても検討していく。

### 請願

案件がありませんでした。

### 陳情

- 公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び是正を求める陳情  
【提出者】 自治体職員をハラスメントから守る山形県民の会 代表 小林 秀一
- ※議員へ配布のみ
- 難病等対策並びに患者支援に関する要望書  
【提出者】 山形県難病等団体連絡協議会 代表幹事 玉谷 直幸
- ※議員へ配布のみ
- 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、すべてのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引き上げを求める意見書の提出に関する陳情書  
【提出者】 山形県労働組合総連合 議長 荻原 圭子
- ※議員へ配布のみ

- 【提出者】 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 鶴巻 学
- ※議員へ配布のみ
- 建設振興策に関する要望書  
【提出者】 一般社団法人 山形県建設業協会 会長 太田 政往
- ※議員へ配布のみ
- 臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情  
【提出者】 一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山 治章
- ※議員へ配布のみ
- 全国一律最低賃金制の確立・時間額1500円実現とこれに見合う中小企業支援拡充により人口減少・流出に歯止めをかけるための意見書採択を求める陳情  
【提出者】 山形県労働組合総連合 議長 荻原 圭子
- ※議員へ配布のみ

# 10月臨時会

会期：10月8日



10月臨時会は、10月8日の1日間の会期で開かれ、町長から提出された一般会計補正予算1議案を慎重に審議し、原案のとおり可決されました。

## 議会のうごき

令和7年10月～令和8年1月

- 10月27日(月) 県町村議会議員研修会
  - 11月8日(土) 2025ALL GUNNERS祝賀会
  - 9日(日) 町婦人芸能祭
  - 10日(月) 「最上を拓く高規格道路」建設促進大会
  - 12日(水) 町村議会議長全国大会
  - 13日(木) 町村議会議長行財政セミナー
  - 18日(火)～20日(木) 町議会報告会
  - 21日(金) 町議会議員協議会
  - 22日(土) 東北中央自動車道(下院内～雄勝)開通式、記念祝賀会
  - 29日(土)～30日(日) 最上地域ふるさと連合会総会
  - 30日(日) ふるさと子ども伝承祭
  - 12月9日(火) 町議会運営委員会
  - 16日(火) 最上地区広域連合議会運営委員会、同全員協議会  
最上広域市町村圏事務組合議会運営委員会
  - 17日(水)～19日(金) 町議会第4回定例会
  - 22日(月) 最上地方町村議会議長会臨時総会、自治振興研修会
  - 23日(火) 最上地区広域連合議会定例会
  - 24日(水) 最上広域市町村圏事務組合議会定例会  
市町村長・議会議長意見交換会
  - 1月15日(木) もがみ地域経済3団体共催事業新年賀詞交歓会
  - 19日(月) 町議会運営委員会  
町経営者懇談会新年祝賀会
  - 21日(水) 町議会臨時会
- 議会広報常任委員会の開催 (1/7、1/9、1/14、1/16)

# 開かれた議会に向けて

## — 6会場で議会報告会 —

11月18日から20日にかけて、町内6会場において議会報告会を開催しました。ご参加いただいた皆さまから、議会と町への貴重なご意見や様々な要望をいただきました。今後の議会活動へと反映させていただきます。ありがとうございます。

紙幅の都合上、いただいた声すべて掲載するのは困難なため、抜粋・要約してご紹介いたします。**答(町)**は、後日町から回答のあったものです。

- 11月18日(火)
  - ・釜淵地区多目的集会施設
  - ・宮町1公民館
- 11月19日(水)
  - ・ふれあいセンター安楽城
  - ・差首鍋地区生涯学習センターまざれや
- 11月20日(木)
  - ・中央公民館
  - ・及位地区農村環境改善センター

### 避難所等の暑さ対策

**問** 昨年の豪雨災害の際に利用した避難所がエアコンが無く蒸し暑かった。暑い時期に備えてエアコンを設置してもらいたい。最近かなり気温が高い状況だが、高齢者世帯ではエアコンの無い家が多い。

**抑止効果があるのではないか。**

**答** 不法投棄防止対策は、他の地区からも要望があり、区長会総会で話題になることもあるようです。引き続き、町に対して地区から要望してください。

### 国道344号線の災害復旧

**問** 昨年の豪雨災害で通行止め中だが、現在の状況と今後の見通しは。

**答** 今年度中は難しい状況です。庄内側の方が被害がひどく、そちらの復旧次第ですが、工事入札が不調で業者が対応できないようです。

### 町の特産(なめこ)

**問** 町でなめこを特産として栽培するための補助金は出るが、買い上げや販売組合等はない。何かできないか。組合等の組織で加工まで行えば、通年事業として雇用対策にもなるのではないかと。

**答** 町内では、例えば生

のではないかと。エアコン設置の補助等はできないのだろうか。

**答** 近年の猛暑には命の危険を感じることもあるので、高齢者世帯等への補助の件も含め、町に提案します。

### 地域おこし協力隊

**問** 現在はあるような人がどのような活動をして、どのような実績があるのか。

**答** 4人の方が活動しており、男性1人はアート、デザイン、農業の分野を中心にした地域交流と世代間交流を、もう1人の男性は町の食材を使った特産品の開発を、女性1人は地元食材を活かした洋菓子の開発を、もう1

人の女性は山菜を活かした商品開発を目的とし活動しています。隊員の活動は、広報にも掲載されていますのでご覧ください。また、毎年3月に、隊員の活動報告会を行っています。ぜひお越しください。



はげごバッグ製作のワークショップも計画中

### 回覧文書等の削減

**問** 町から月2回、区長回覧があるが、文書の枚数がとても多い。効率的にまとめてはどうか。また、回覧に関する役場窓口を一本化できないか。

**答** 精査しながら効率的にできる周知方法について

て、模索していきたいと思います。回覧に関する窓口の一本化については、要望としてお伝えします。

### 共聴施設の設備更新

**問** デジタル化に伴い同軸ケーブル方式になった。経費が重く地区では対応できない。今後どうなるのか、示してもらいたい。

**答** 町と議会では、国に対しこれまでも地上デジタル放送難視対策を行った共聴施設の設備更新について、補助対象となるよう制度の創設と併せて、有線方式よりもメリットが大きいと思われる無線方式での共聴施設整備に係る補助要件緩和も要望しています。引き続き、要望してまいります。

### デマンドタクシー

**問** 通院の往復の際に、時間帯を柔軟にし、融通を効かせた対応を行えないものか。

**答** 基本は1日で計5本

ですが、利用しやすい体制づくりの要望として承っております。

### 空き家対策

**問** 国道沿いの空き家からトタンが飛んでくる状況だが、道路や車に被害が出る可能性があるのか。行政で対応できないか。行政代執行が実施される条件はどうなっているか。

**答(町)** 空き家の適正管理は本来、所有者の責任ですが、何度も改善を要求しても所有者が対応せず、周囲に危険を及ぼす緊急性が高いと判断された時のみ行政が必要な対策を取るのが行政代執行です。その費用は所有者に請求されます。

### 不法投棄対策

**問** 大規模林地に向かう途中に不法投棄の多い箇所がある。対策として、監視カメラ(ダミーでも)設置や人感センサー付きのライト等があれば

ずは役場に連絡してください。その後、役場でも対応します。役場からもクマへの注意喚起の文書が出ていますので参考としてください。クマの餌となる庭先などの不要な果樹の伐採に対しては1本当たり2万円を上限に、2/3の補助となります。電気柵についても補助があります。役場に相談してください。

### クマ対策

**問** 捕獲後の処分方法、利活用について伺いたい。

**答** 箱ワナにて捕獲されたクマは猟友会が銃にて殺処分し、町内にクマを解体できる人がほとんどいないため、秋山牧場内に埋設しているのが現状です。

**問** クマを見かけたらどうすればよいのか。また、対策への助成は。

**答** 見かけた場合は、先

**問** 近くの栗の木は地区外の方の所有で伐採できない。日曜日にクマ情報役場に電話したが役場の担当者と話することが出来なかつた。①地区外所有者の伐採は、②役場が休みの時の連絡体制は、

**答** ①不要な果樹の伐採については、農林課に相談してみてください。②緊急連絡があった場合は、当直の警備員から担当者へ連絡が行くようになって



柿の木の伐採

### 地域交流センター

**問** 中央公民館建て替えに併せて武道館も建て替えるのか。武道館を利用している方々はどのようなのか。センター建て替えに関する町民の意見を述べる場面を設定できないか。

**答** 地域交流センターは公民館を使用しながら、裏側の駐車場のところに建築の予定です。その際、武道館は取り壊す計画となっています。今、武道館を利用しての団体の方々には代替施設を利用してもらう方向で話を進

めています。これまでも検討委員会を開催し小学生や色々な団体からの意見を聞いています。今は建設委員会となり、今は、ワークショップの開催や、パブリックコメント(意見募集)を予定しています。

### 町内介護施設

**問** これまでに町内にあった施設が2つなくなつてしまつたが、現在はいくつ施設があるか。また、施設利用を希望する場合はすぐに利用できるのか。

**答** 現在は3つの施設があります。どこも希望を出してすぐに利用は困難な状況にあると思われる。施設利用をお考えの方やご家族などおられましたら、まずは役場の地域包括支援センターにご相談ください。

### 梅里苑

**問** 梅里苑の経営状況はどうか。

**答** 梅里苑は町民の福利厚生施設でもあり、6年度では一般会計から500万円ほどを繰入しています。指定管理者の創意工夫により利用者は増えている状況にあり経営努力が伺えます。

**問** キャンプ場利用数は。金山町のキャンプ場は冬期利用や焚火もできる。町もそのようにしてはどうか。

**答** 6年度の利用者数は1000人を超える数でした。  
**答(町)** 冬期間もあえて除雪せず雪の上でのキャンプを楽しんでいただきたいです。芝生のため、維持管理面と火災予防等の安全管理面から直火は禁止していますが、焚火シートを敷き対策した上で火気使用いただいています。焚火シートは現地でレンタルも可能です。

## 表紙の声

ふるさと子ども伝承祭で活躍した真室川中学校3年生の高野公夢さんと田中蒼さんにインタビューしました。

**問** 獅子舞で難しかったことは？

**高野さん**…いかに獅子になれるか、どれだけ人間味を無くせるかが特に難しかったです。そのために、頭が布の上からはつきり写らないように、細かい動作を注意深くする必要があります。しかし、おそろおそろ獅子を踊ると迫力がなくなってしまうため、ダイナミックだけど華麗に舞うという動きの意識が大変でした。

**田中さん**…獅子舞は2人で舞う演目のため2人の息を合わせることも難しかったです。踏み出す足の左右や大きさなどを細かいところまで2人で合わせることでクオリティーの高い舞にできたと思います。

**問** 釜淵番楽についての思いは？

**高野さん**…数百年という歴史ある伝統の舞を現在まで引き継いできて、今私が踊っていることを考えると感慨深いものがあります。今後この伝統が数百年、数千年、未来永劫受け継がれていくことを祈ります。

**田中さん**…近年、少子高齢化や過疎化によって、私たち受け継ぎ手の数が減少しています。だからこそ、受け継ぎ手である私たちが高い意欲を持ち、後世まで残り続けることができるように様々なことに取り組んでいきたいです。

釜淵番楽の獅子舞は、二人の息が合い厳格な中に優雅な舞で、今にも獅子が迫ってくるような感動がありました。素晴らしい舞でしたので将来が楽しみです。  
(姉崎園子)

議会中継や、過去の本会議議事録は町ホームページでご覧いただけます。

URL

<https://www.town.mamurogawa.yamagata.jp/chosei/gikai/index.html>



お問い合わせは  
議会事務局まで  
☎62-2220 (直通)

## 傍聴お待ちしております

● 次回の  
定例会は

# 3月です



## 編集を終えて

明けましておめでとうございます。今年も新年を迎えることができ大変うれしく思います。

2026年・丙午、午は成長や成功・繁栄のシンボルとして、縁起の良いものとされています。皆様におかれましては万事ウマくいく1年になりますようにお祈り申し上げます。

議会広報委員会も町民の皆様が、手に取り読んでいただける広報誌を目指し作りたいと思っております。ぜひ、ご意見、ご要望等ございましたらお聞かせください。冬本番、まだまだ寒い日が続きます、インフルエンザ、コロナウイルス等感染予防を心がけてお過ごしください。  
(姉崎園子)

## 議会広報常任委員会

委員長	平野 澄
副委員長	佐藤 栄子
委員	八木 重一
委員	姉崎 園子
委員	佐藤 成子
協力	小松 正弘